

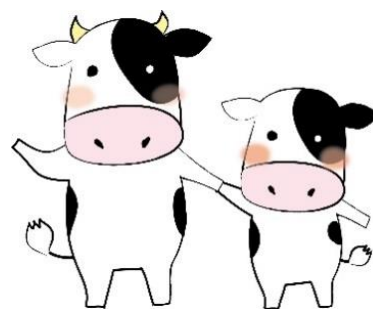


だいぜんじ

あけまして おめでとうございます！

「牛の歩みも千里」ということわざがあります。遅い牛の足どりでも、たゆまず行けば千里の遠くまで行けるといふことだそうす。つまり、怠らずに努力をし続ければ成果があがるということすよね。コロナ禍は当分治まりそうもないす。あせらず、目の前のできることを、こつこつとやっていくしかないす。

いやなことばかりじゃないはずす。気持ちの持ち方次第でも変わるはずす。もーすぐ春す。保護者の皆様にとって、お子さんにとって、いつもよりもーっとすばらしい1年になりますように、幸せ生(ギュー)っとつまった年になりますように願っています。



凡事徹底！

新年を迎えるに当たって、また、新しい学年へ上がる準備として、この新学期に、改めて意識して取り組みたいことがあります。ぜひ、保護者の皆様と共有させていただきたいのです。

「凡事徹底」とは、なんでもないような当たり前のことを徹底的に行うことです。人によっては当たり前ではなく、難しいことである場合もありますが、学校で集団生活をしていく上で、安全に、楽しく過ごしていくために、これだけは徹底させたいという内容を、年末に全職員で確認しました。以下のことを、お子さんが守っているか、これからご家庭でも確認のご協力をお願いします。

- ①授業中勝手に教室を出ない
- ②チャイム席、座り方の姿勢
- ③暴力せず、言葉で
- ④発言するときは挙手をする
- ⑤学習用具をそろえる
- ⑥学習用具、使い方のきまり

将来の夢 ～どんな人に～

子どもたちに、単に「将来の夢は？」と尋ねると、たいてい、様々な職業名が挙がってきます。文集や卒業アルバムなどにもよく書きますよね。保護者の方々も、誰もが経験があることだと思います。私は、担任をしていた頃から、子どもたちに「どんな〇〇になりたいの？」「なぜ、りたいの？」と問い返していました。そもそも「どんな人になりたいのか？」が一番大事なことであって、職業は後からついてきてもいいのではないのでしょうか。何を大切にして、どんな生き方をしていくかが、「夢」に必要なことではないのでしょうか。

※【裏面の新聞記事】もお読みいただき、お子さんと話すきっかけにしてもらえると幸いです。

春秋

2020.12.25

将来なりたい職業は。小学生への調査では近年、ユーチューバーが上位に入る。ネットの動画投稿サイトに自作動画を公開

し、視聴数に応じて広告収入を得る仕事だ

▼「プログラマーユーチューバーになりたいです。動画を見てもらって、他の人を笑

顔にしたいから」。おとといの本紙都市圏

版で小らの男の子が夢を語っていた▼米国の

9歳のユーチューバーが、1年で約30億

円を稼いだそうだ。おもちゃの評価動画な

どの再生回数が計122億回に上ったとい

うから驚く。好きなこと、得意なことを大

勢の人に見てもらい、「いいね」をたくさん

もらってお金が稼げる一となれば、なり

たいと思つのも無理はない▼ただ、共感を

得る企画を考え、実演し、録画、配信して

高評価を獲得するのは、簡単ではあるまい。

ユーチューバーの収入で生活できる人はま

だ一握りという▼中には、視聴数を稼ぐ目

的で過激な内容を公開したり、他人に迷惑

をかけて面白がったりする悪質な内容も。

大切なのは「みんなが笑顔になれる」こと

だと、小らに教わった▼米国の9歳も、子

どもたちが憧れるスポーツ選手やアイドル

やお笑い芸人も、一流と呼ばれる人は才能

と運だけでなく、きつと地道な努力を重ね

て成功をつかんだのだろう。「将来、世界

で売れるためには、何か人をひきつける動

画を考えないといけません。これからがん

ばります」。まっすぐな夢を応援したい。